



【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】

みやこ かわい みやこはこいし
宮古市川井地区で宮古箱石道路最後のトンネル工事に着手！

宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして 2020 年度の開通を目指して事業を進めているところです。

このたび、宮古市川井地区で「片^{かた}巣トンネル（仮称）（延長 559m）」の掘削工事に着工することとなりました。

つきましては、被災地の一日も早い復興と工事の安全を祈念して、下記のとおり関係者出席のもと式典を執り行いますのでお知らせします。

- 日 時 : 平成 30 年 9 月 13 日（木）11:00 から（約 1 時間）
- 場 所 : 宮古市川井第 1 地割地内・・・別紙-1（案内図）参照
- 主 催 : （施工者）株式会社奥村組 東北支店
- 式典概要 : 神事、関係者挨拶、来賓祝辞
- 事業概要 : 別紙-2
- そ の 他 : 宮古箱石道路の全 11 トンネルのうち最後のトンネル工事着手です。
雨天の場合も実施します。

《 発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会 》

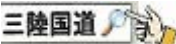
問い合わせ先

【今回の式典や施工内容に関する問い合わせ】

- 国道 106 号 片^{かた}巣地区道路工事
株式会社奥村組 東北支店 片^{かた}巣トンネル工事所
〒028-2302 宮古市川井第 3 地割 124-7
所 長 友^{とも}瀧 庸^{よう}治 電話 0193-65-8361

【事業に関する問い合わせ】

- 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
副 所 長 松^ら木 仁^{ひとし}（内線 204）電話 0193-62-1711（代表）
建設監督官 河^{かわ}上 伸^{しん}一（内線 504）

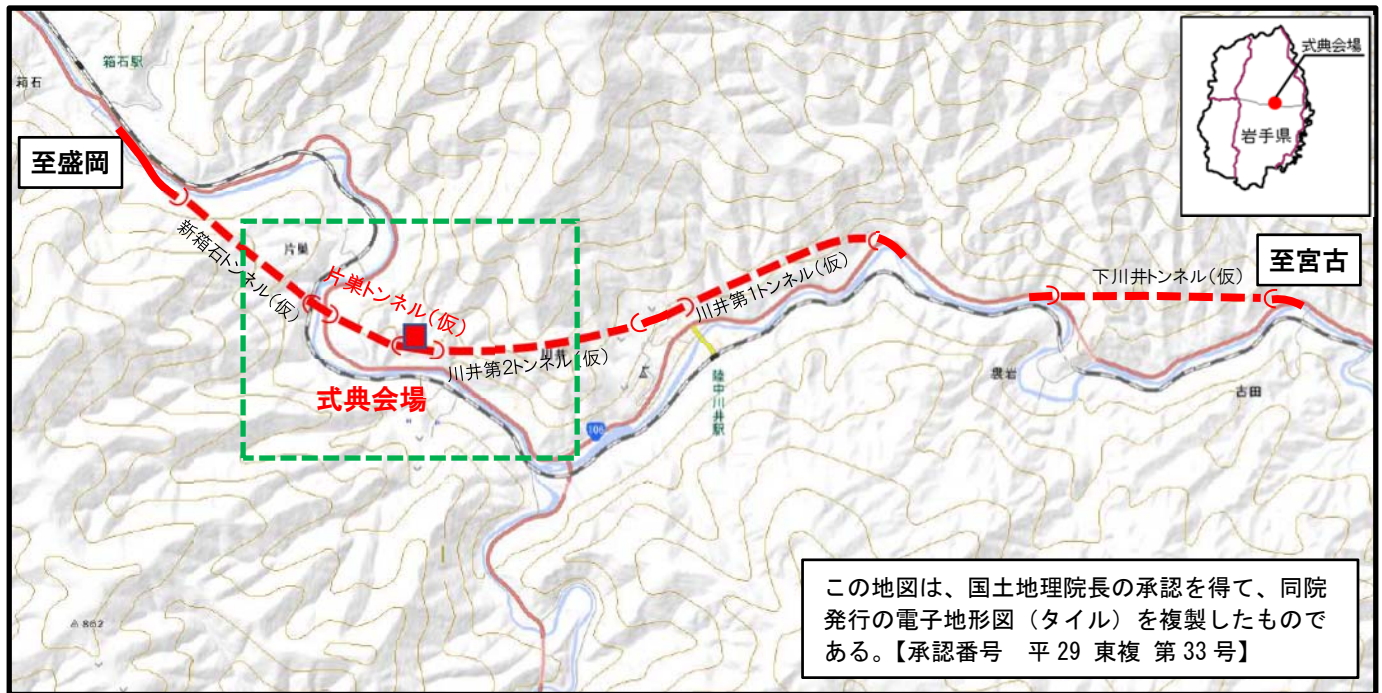
（復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。）

会場案内図

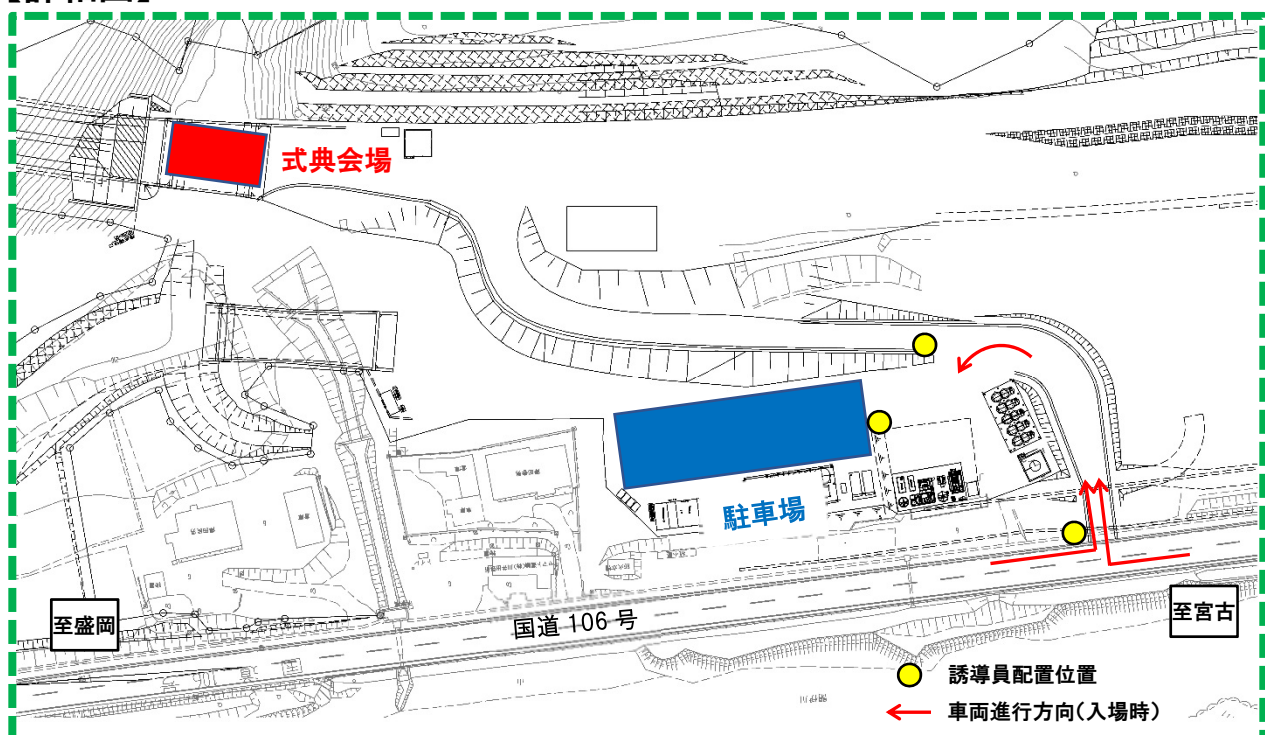
〒028-2302 岩手県宮古市川井第3地割124-7
株式会社奥村組 東北支店
片巣トンネル工事所
TEL:0193-65-8361 FAX:0193-65-8362

【広域図】

【会場住所】岩手県宮古市川井第1地割地内



【詳細図】



宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

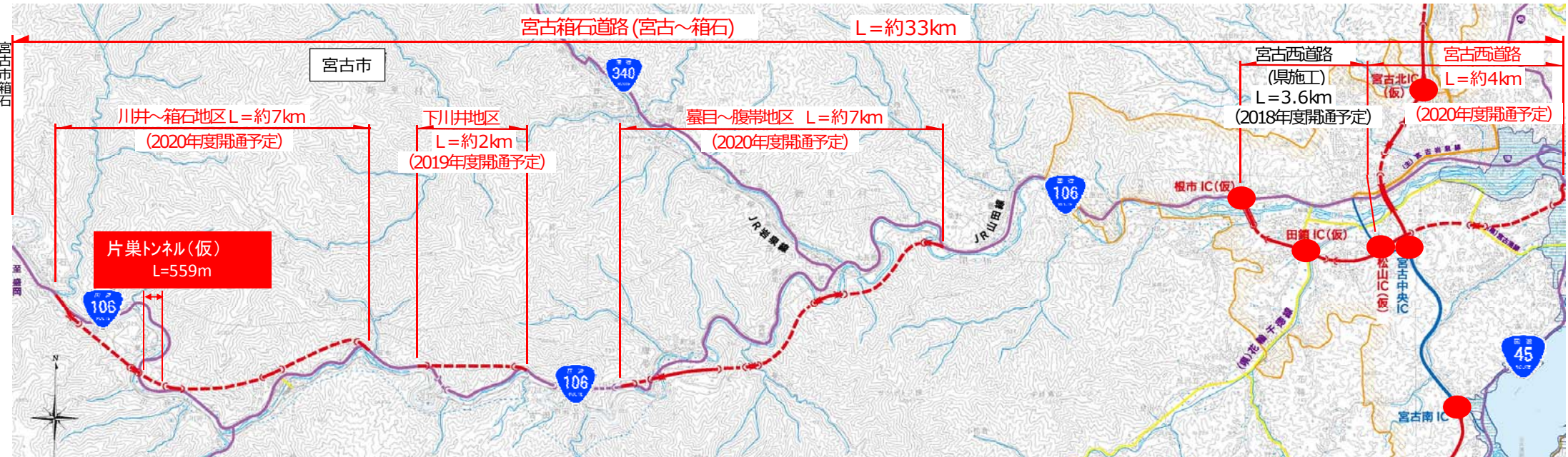
2018年度は、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を促進し、2019年度に下川井地区、2020年度に宮古市藤原～松山IC(仮)、壘目～腹帯地区、川井～箱石地区の開通を目指します。

計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国施工分 (壘目～腹帯地区、下川井地区、川井～箱石地区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



災害時における緊急輸送路の確保

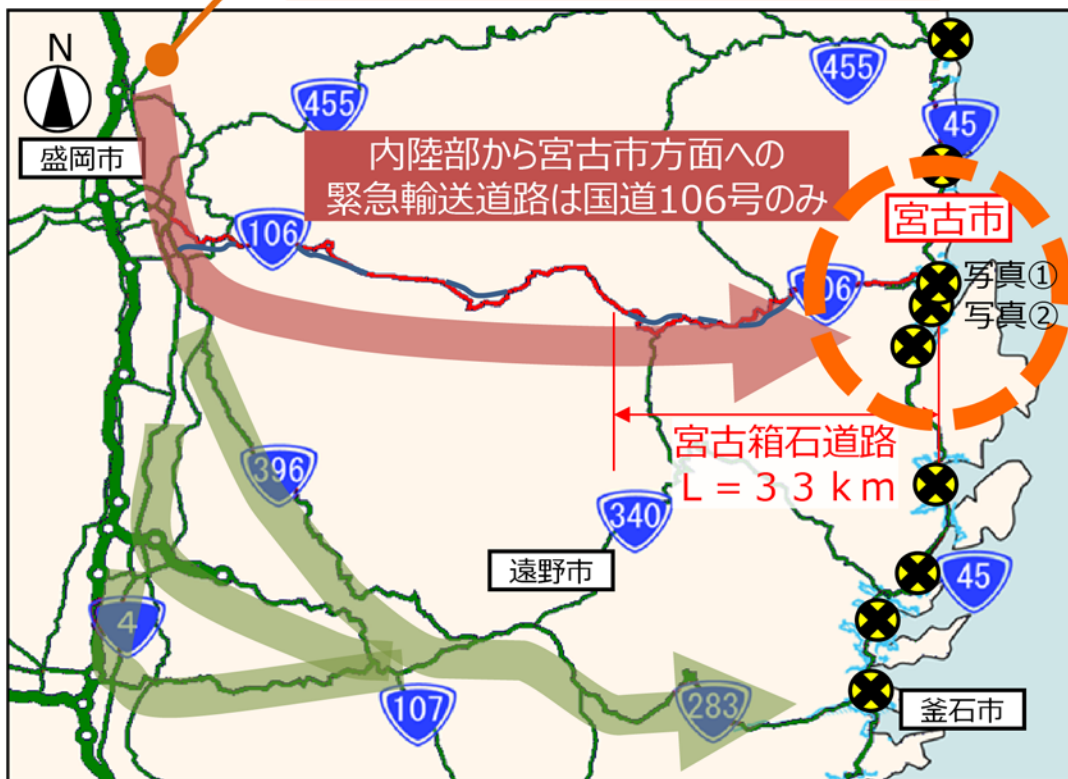
- 東日本大震災では、津波被害により幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

▼三陸沿岸地域への緊急輸送道路

岩手県の緊急支援物資物流拠点（滝沢市）

国道106号 救援支援物資輸送612回

3月12日～4月末：県トラック協会契約分



- ⊗ : 震災時の津波による通行止め箇所
- : 震災時の津波浸水箇所

▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市愛宕交差点



写真② 宮古市磯鶏地区



迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古市内国道106号沿線地域の管外搬送は、全て盛岡市内の高度医療施設へ救急搬送
- 宮古箱石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼ 国道106号は線形不良箇所（急カーブ等）が多い

全面通行止（過去10年間）

回数：18回

合計時間：345時間 資料：岩手県（H20-H29）



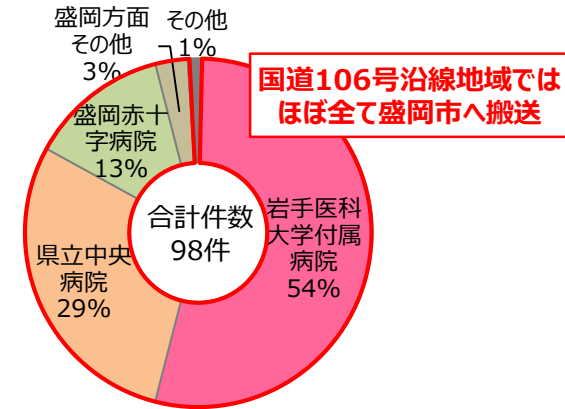
宮古～箱石区間の国道106号

急カーブ箇所
(R<150m)
14箇所

宮古箱石道路

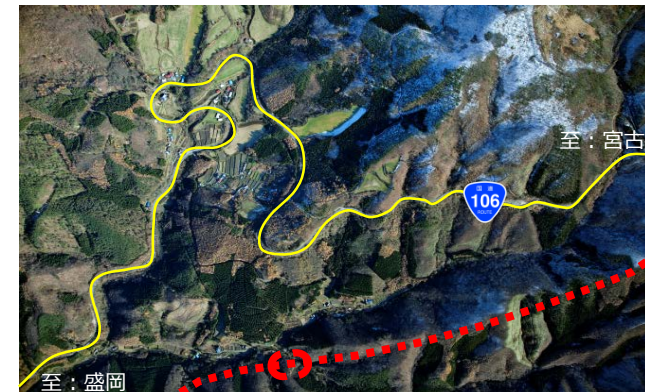
急カーブ箇所
(R<150m)
0箇所

▼ 宮古市内国道106号沿線地域の宮古地区外への搬送状況（H29）



※国道106号沿線地域
宮古消防署・新里分署・川井分署
資料：宮古地区広域行政組合
消防本部搬送実績

▼ 区界地区の急カーブ状況



新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

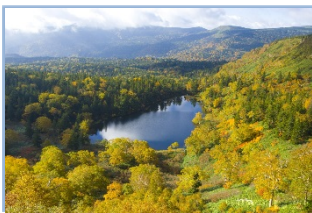
内陸の観光地



石割桜
(盛岡市入込客数 : 387万人/年)



小岩井農場
(まきば園)
(雫石町入込客数 : 196万人/年)



八幡平
(八幡平市入込客数 : 179万人/年)

世界遺産 平泉
(平泉町入込客数216万人/年)



中尊寺



毛越寺



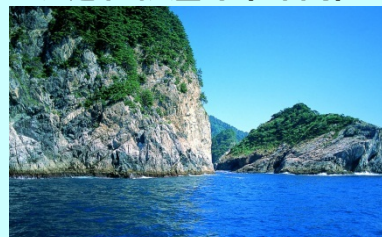
三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)



(宮古市入込客数 : 113万人/年)

船越半島大釜崎(山田町)



(山田町入込客数 : 24万人/年)

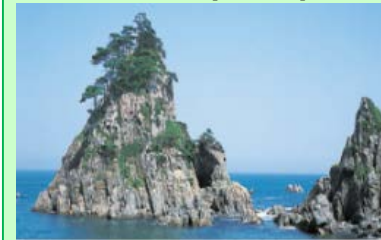
基石海岸(大船渡市)



(大船渡市入込客数 : 69万人/年)

三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)



(久慈市入込客数 : 62万人/年)

北山崎(田野畑村)



(田野畑村入込客数 : 41万人/年)

龍泉洞(岩泉町)



(岩泉町入込客数 : 41万人/年)

※資料 : H29岩手県観光統計

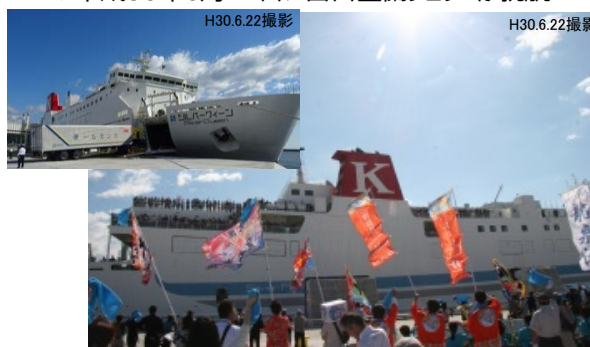
観光資源へのアクセス向上による周遊型観光の活性化を支援

- 三陸ジオパークや震災遺構などの観光資源が存在し、宮古地方生活圏の入込客数は震災前の約9割まで回復
- 岩手県初の新たなフェリー定期航路が平成30年6月22日に開設、さらなる観光入込客の増加を支援
- 三陸沿岸道路等の整備により、観光資源へのアクセス向上による周遊型観光の活性化を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等

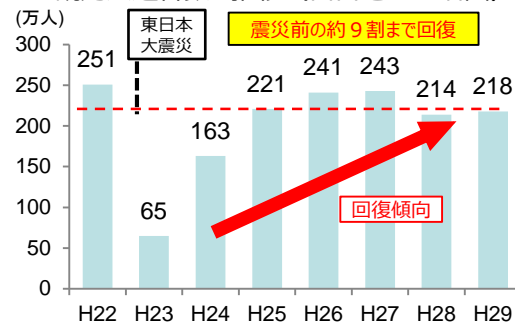


▼平成30年6月22日に宮古室蘭フェリーが就航



撮影：三陸国道事務所

▼観光入込客数の推移 (宮古地方生活圏)



【三陸ジオパーク】



▲浄土ヶ浜(宮古市)

出典：三陸ジオパークオフィシャルWebサイト
いわて三陸観光復興プラットフォームHP

【震災遺構】



▲奇跡の一本松(陸前高田市)

【宮古市と室蘭市との交流連携】



▲航路周知活動(宮古市)

セミナーやフェリーフェスティバルでのパネル展示を通じ、フェリー航路の新たな可能性や展望、両地域の魅力を情報発信



▲市民交流活動(室蘭市)

航路開設にあたり、両地域の在り方を検討するため、宮古市職員を室蘭市に招いて、ワークショップを開催



▲観光物産PR(宮古市)

宮古市産業まつり 室蘭市の物産販売



▲観光物産PR(室蘭市)

むろらん港まつり 宮古市の物産販売